

## 茂原市の大気中の放射線量について

茂原市では、平成23年5月30日から、携帯型放射線測定器で市内の小学校14校の校庭における放射線量の測定を実施しています。

今回の測定結果は表のとおりでした。この結果は、「放射性物質汚染対処特措法」に基づく基本方針の、追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下とするための基準、1時間当たり0.23マイクロシーベルトを下回っており、市としては健康に影響が無いものと判断しています。（表の下部に解説があります。）

### 千葉県測定マニュアルに基づく測定結果（県様式）

測定地点名	測定値* ( $\mu\text{Sv/h}$ )		地面の形状	測定日 天 候
	1.0m	0.5m		
茂原小学校	0.05	0.04	土	12月11日 曇
萩原小学校	0.05	0.05	土	12月11日 晴
東郷小学校	0.08	0.09	土	12月11日 曇
東部小学校	0.05	0.05	土	12月11日 曇
二宮小学校	0.07	0.07	土	12月11日 晴
緑ヶ丘小学校	0.05	0.05	土	12月11日 晴
西小学校	0.07	0.07	土	12月11日 晴
五郷小学校	0.05	0.05	土	12月11日 晴
鶴枝小学校	0.07	0.07	土	12月11日 晴
中の島小学校	0.05	0.05	土	12月11日 晴
豊田小学校	0.06	0.05	土	12月11日 曇
本納小学校	0.05	0.06	土	12月11日 曇
新治小学校	0.05	0.05	土	12月11日 曇
豊岡小学校	0.04	0.05	土	12月11日 曇

※  $\mu\text{Sv/h}$  = 1時間当たりマイクロシーベルト

- ・測定機器名：日立アロカメディカル社製 TCS-172B（県統一機種）
- ・1時間当たりの放射線量、0.23マイクロシーベルトの考え方

国は、追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下としていることから、1時間当たりの放射線量は以下のとおりとなります。なお、1日の行動パターンを8時間は屋外で、16時間を屋内で過ごすものとして、屋内の遮へい効果を0.4倍（木造家屋）として算定します。

1ミリシーベルト/年 = 1,000マイクロシーベルト/年

1,000マイクロシーベルト ÷ 365日 = 2.74マイクロシーベルト/日

2.74 ÷ (8時間 + 16時間 × 0.4) ÷ 0.19マイクロシーベルト/時

大地からの放射線量  $0.04+0.19=0.23$  マイクロシーベルト/時

○参考 1 として、地上 5cm での測定結果は下表のとおりです。

(単位： $\mu$  Sv/h)

茂原小学校	萩原小学校	東郷小学校	東部小学校	二宮小学校	緑ヶ丘小学校	西小学校
0.05	0.05	0.09	0.05	0.07	0.05	0.07
五郷小学校	鶴枝小学校	中の島小学校	豊田小学校	本納小学校	新治小学校	豊岡小学校
0.05	0.07	0.05	0.05	0.06	0.05	0.05

○参考 2 として、平成 23 年 10 月下旬から市が所有する測定器 (Radi : HORIBA PA-1000) により保育所、幼稚園及び中核的な公園の放射線量を測定しています。その結果は下記のとおりで、いずれも 1 時間当たり 0.23 マイクロシーベルトを下回っています。

- ① 10 保育所における地上 1m での測定結果 (H25. 12. 11)  
最高 0.069  $\mu$  Sv/h (0.363mSv/年)      最低 0.045  $\mu$  Sv/h (0.237mSv/年)
- ② 4 幼稚園における地上 1m での測定結果 (H25. 12. 3)  
最高 0.056  $\mu$  Sv/h (0.294mSv/年)      最低 0.048  $\mu$  Sv/h (0.252mSv/年)
- ③ 茂原公園における地上 1m での測定結果 (H25. 12. 5)  
集水樹 0.052  $\mu$  Sv/h (0.273mSv/年)      遊具付近 0.058  $\mu$  Sv/h (0.305mSv/年)  
美術館入口 0.066  $\mu$  Sv/h (0.347mSv/年)
- ④ 萩原公園における地上 1m での測定結果 (H25. 12. 5)  
集水樹 0.049  $\mu$  Sv/h (0.258mSv/年)      遊具付近 0.055  $\mu$  Sv/h (0.289mSv/年)